

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山形県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	小国町	町立病院	20
-	新庄病院	3	白鷹町	白鷹町立病院	21
-	河北病院	4	北村山公立病院組合	北村山公立病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院組合	公立置賜総合病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院組合	公立置賜長井病院	24
山形市	市立病院済生館	7	置賜広域病院組合	公立置賜南陽病院	25
米沢市	市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	酒田病院	11			
酒田市	八幡病院	12			
寒河江市	市立病院	13			
天童市	天童市民病院	14			
西川町	町立病院	15			
朝日町	町立病院	16			
最上町	町立最上病院	17			
真室川町	町立真室川病院	18			
高畠町	公立高畠病院	19			

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,265 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災		
診療科数	29	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	658	81.6	83.2	86.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	660	81.3	83.0	86.0
平均在院日数（一般病床のみ）		11.7	12.8	13.1

設立団体の状況		
人口（人）	1,123,891	
決算規模（千円）	568,706,578	
標準財政規模（千円）	335,482,229	
財政力指数	0.34237	
経常収支比率（%）	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	227.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.4
修正医業収支金額（千円）	18,445,948

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,652,924			
1 経常収益	22,641,582			
(1) 医業収益	18,964,109			
入院収益	13,038,841			
外来収益	4,818,212			
診療収入計	17,857,053			
その他医業収益	1,107,056			
(うち他会計負担金)	518,161			
(2) 医業外収益	3,677,473			
(うち国・都道府県補助金)	84,211			
(うち他会計補助・負担金)	2,099,673			
(うち長期前受金戻入)	1,341,682			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,342			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,584,316			
2 経常費用	23,566,471			
(1) 医業費用	22,382,819			
職員給与費	10,728,514	56.6	54.5	49.7
材料費	5,607,908	29.6	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,771,782	14.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,711,649	14.3	11.0	12.6
減価償却費	2,000,931	10.6	9.0	8.6
経費	3,825,030	20.2	23.3	20.4
(うち委託料)	1,168,517	6.2	10.8	11.0
研究研修費	161,183			
資産減耗費	59,253			
(2) 医業外費用	1,183,652			
(うち支払利息)	398,483	2.1	1.9	1.7
(3) 特別損失	17,845			
損益				
経常損益	-924,889			
純損益	-931,392			
累積欠損金	18,302,256			
経常収支比率	96.1		98.7	100.0
医業収支比率	84.7		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	85.0		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	40,730,711
1 固定資産	34,816,879
(1) 有形固定資産	33,348,450
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,457,245
2 流動資産	5,913,832
(1) 現金及び預金	350,657
(2) 未収金及び未収収益	5,456,378
(3) 貸倒引当金（ ）	50,167
(4) 貯蔵品	156,942
3 繰延資産	-
負債合計	57,348,595
1 固定負債	42,930,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,627,337
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	14,259,380
(7) リース債務	43,515
2 流動負債	9,810,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,493,203
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,215,084
(6) リース債務	11,631
(7) 一時借入金	2,000,000
(8) 未払金及び未払費用	2,873,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,607,999
(1) 長期前受金	27,217,560
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,609,561
資本合計	-16,617,884
1 資本金	23,452,495
2 剰余金	-40,070,379
(1) 資本金剰余金	70,665
(2) 利益剰余金	-40,141,044
負債・資本合計	40,730,711
不良債務	403,329
実質資金不足額	403,329
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	16,617,884
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	12,009,885

備考：当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,617,834	2,617,834
資本勘定繰入	1,386,436	1,386,436
計	4,004,270	4,004,270

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	403,329	1.3
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	128.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	
				病院名	新庄病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,554 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災		
診療科数	19	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	452	70.5	70.3	73.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	454	70.2	70.0	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	16.1	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	568,706,578	
標準財政規模(千円)	335,482,229	
財政力指数	0.34237	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	227.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,306,686			
1 経常収益	8,300,377			
(1) 医業収益	7,131,710			
入院収益	4,804,646			
外来収益	1,908,763			
診療収入計	6,713,409			
その他医業収益	418,301			
(うち他会計負担金)	120,816			
(2) 医業外収益	1,168,667			
(うち国・都道府県補助金)	14,718			
(うち他会計補助・負担金)	764,640			
(うち長期前受金戻入)	326,242			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,309			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,365,306			
2 経常費用	8,344,359			
(1) 医業費用	8,099,190			
職員給与費	3,853,077	54.0	54.5	53.1
材料費	1,504,659	21.1	24.1	25.1
(うち薬品費)	643,880	9.0	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	800,124	11.2	11.0	11.8
減価償却費	517,007	7.2	9.0	8.8
経費	2,150,498	30.2	23.3	21.3
(うち委託料)	352,829	4.9	10.8	8.7
研究研修費	52,147			
資産減耗費	21,802			
(2) 医業外費用	245,169			
(うち支払利息)	9,618	0.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	20,947			
損益				
経常損益	-43,982			
純損益	-58,620			
累積欠損金	8,579,471			
経常収支比率	99.5		98.7	98.7
医業収支比率	88.1		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	10.7		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	88.9		86.8	88.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,730,711
1 固定資産	34,816,879
(1) 有形固定資産	33,348,450
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,457,245
2 流動資産	5,913,832
(1) 現金及び預金	350,657
(2) 未収金及び未収収益	5,456,378
(3) 貸倒引当金( )	50,167
(4) 貯蔵品	156,942
3 繰延資産	-
負債合計	57,348,595
1 固定負債	42,930,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,627,337
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	14,259,380
(7) リース債務	43,515
2 流動負債	9,810,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,493,203
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,215,084
(6) リース債務	11,631
(7) 一時借入金	2,000,000
(8) 未払金及び未払費用	2,873,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,607,999
(1) 長期前受金	27,217,560
(2) 長期前受金収益化累計額( )	22,609,561
資本合計	-16,617,884
1 資本金	23,452,495
2 剰余金	-40,070,379
(1) 資本剰余金	70,665
(2) 利益剰余金	-40,141,044
負債・資本合計	40,730,711
不良債務	403,329
実質資金不足額	403,329
資本不足額( )	16,617,884
資本不足額(繰延収益控除後)( )	12,009,885
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.6
修正医業収支金額(千円)	7,010,894

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	885,456	885,456
資本勘定繰入	342,818	342,818
計	1,228,274	1,228,274

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	403,329	1.3
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	
	病院名	河北病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	180	77.5	77.9	69.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	186	75.0	75.4	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	16.3	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	568,706,578	
標準財政規模(千円)	335,482,229	
財政力指数	0.34237	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	227.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,981 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.0
修正医業収支金額(千円)	3,237,617

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,166,480			
1 経常収益	4,155,459			
(1) 医業収益	3,356,952			
入院収益	1,987,296			
外来収益	1,172,504			
診療収入計	3,159,800			
その他医業収益	197,152			
(うち他会計負担金)	119,335			
(2) 医業外収益	798,507			
(うち国・都道府県補助金)	4,869			
(うち他会計補助・負担金)	527,468			
(うち長期前受金戻入)	259,360			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,021			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,958,796			
2 経常費用	4,956,214			
(1) 医業費用	4,834,801			
職員給与費	2,922,098	87.0	54.5	58.9
材料費	582,951	17.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	229,166	6.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	321,738	9.6	11.0	7.4
減価償却費	445,833	13.3	9.0	9.6
経費	839,610	25.0	23.3	30.8
(うち委託料)	203,406	6.1	10.8	12.1
研究研修費	32,983			
資産減耗費	11,326			
(2) 医業外費用	121,413			
(うち支払利息)	10,932	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,582			
損益				
経常損益	-800,755			
純損益	-792,316			
累積欠損金	10,175,447			
経常収支比率	83.8		98.7	98.1
医業収支比率	69.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	70.8		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,730,711
1 固定資産	34,816,879
(1) 有形固定資産	33,348,450
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,457,245
2 流動資産	5,913,832
(1) 現金及び預金	350,657
(2) 未収金及び未収収益	5,456,378
(3) 貸倒引当金( )	50,167
(4) 貯蔵品	156,942
3 繰延資産	-
負債合計	57,348,595
1 固定負債	42,930,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,627,337
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	14,259,380
(7) リース債務	43,515
2 流動負債	9,810,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,493,203
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,215,084
(6) リース債務	11,631
(7) 一時借入金	2,000,000
(8) 未払金及び未払費用	2,873,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,607,999
(1) 長期前受金	27,217,560
(2) 長期前受金収益化累計額( )	22,609,561
資本合計	-16,617,884
1 資本金	23,452,495
2 剰余金	-40,070,379
(1) 資本金剰余金	70,665
(2) 利益剰余金	-40,141,044
負債・資本合計	40,730,711
不良債務	403,329
実質資金不足額	403,329
資本不足額(繰延収益控除後)( )	16,617,884
資本不足額(繰延収益控除後)( )	12,009,885

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	646,803	646,803
資本勘定繰入	283,715	283,715
計	930,518	930,518

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	403,329	1.3
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考  
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	
		病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,909 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	84.2	79.1	57.0
感染症	-	-	-	-
計	214	84.2	79.1	57.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	568,706,578	
標準財政規模(千円)	335,482,229	
財政力指数	0.34237	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	227.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,748,820			
1 経常収益	2,746,962			
(1) 医業収益	1,772,738			
入院収益	1,474,490			
外来収益	269,865			
診療収入計	1,744,355			
その他医業収益	28,383			
(うち他会計負担金)	15,186			
(2) 医業外収益	974,224			
(うち国・都道府県補助金)	73,413			
(うち他会計補助・負担金)	727,989			
(うち長期前受金戻入)	169,116			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,858			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,936,675			
2 経常費用	2,929,352			
(1) 医業費用	2,816,003			
職員給与費	2,022,055	114.1	54.5	92.3
材料費	199,697	11.3	24.1	9.4
(うち薬品費)	129,761	7.3	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,098	1.2	11.0	1.1
減価償却費	246,106	13.9	9.0	12.2
経費	323,644	18.3	23.3	32.5
(うち委託料)	100,825	5.7	10.8	15.4
研究研修費	24,021			
資産減耗費	480			
(2) 医業外費用	113,349			
(うち支払利息)	56,237	3.2	1.9	3.8
(3) 特別損失	7,323			
損益				
経常損益	-182,390			
純損益	-187,855			
累積欠損金	3,083,870			
経常収支比率	93.8		98.7	99.9
医業収支比率	63.0		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	41.9		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	27.0		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	68.4		86.8	67.4

備考:  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,730,711
1 固定資産	34,816,879
(1) 有形固定資産	33,348,450
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,457,245
2 流動資産	5,913,832
(1) 現金及び預金	350,657
(2) 未収金及び未収収益	5,456,378
(3) 貸倒引当金( )	50,167
(4) 貯蔵品	156,942
3 繰延資産	-
負債合計	57,348,595
1 固定負債	42,930,232
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,627,337
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	14,259,380
(7) リース債務	43,515
2 流動負債	9,810,364
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,493,203
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,215,084
(6) リース債務	11,631
(7) 一時借入金	2,000,000
(8) 未払金及び未払費用	2,873,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,607,999
(1) 長期前受金	27,217,560
(2) 長期前受金収益化累計額( )	22,609,561
資本合計	-16,617,884
1 資本金	23,452,495
2 剰余金	-40,070,379
(1) 資本金剰余金	70,665
(2) 利益剰余金	-40,141,044
負債・資本合計	40,730,711
不良債務	403,329
実質資金不足額	403,329
資本不足額(繰延収益控除後)( )	12,009,885
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.4
修正医業収支金額(千円)	1,757,552

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	743,175	743,175
資本勘定繰入	30,512	30,512
計	773,687	773,687

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	403,329	1.3
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	
		病院名	旧日本海病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）		1,123,891
決算規模（千円）		568,706,578
標準財政規模（千円）		335,482,229
財政力指数		0.34237
経常収支比率（%）		94.7
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	227.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	232,849			
1 経常収益	232,849			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	232,849			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	155,106			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	232,849			
2 経常費用	232,849			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	53.1
材料費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.3
(うち委託料)	-	-	10.8	8.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	232,849			
(うち支払利息)	232,849	-	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.7
医業収支比率	-		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	66.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	66.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	33.4		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	155,106	155,106
資本勘定繰入	746,068	746,068
計	901,174	901,174

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	403,329	1.3
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	128.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	山形市
				病院名	市立病院済生館
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	41,950 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地		
診療科数	26	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
D P C 対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	585	72.3	74.8	78.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	585	72.3	74.8	78.7
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	12.4	13.4

設立団体の状況		
人口（人）	253,832	
決算規模（千円）	89,864,305	
標準財政規模（千円）	51,683,890	
財政力指数	0.74	
経常収支比率（%）	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.6
	将来負担比率（%）	70.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	93.6
修正医業収支金額（千円）	10,376,263

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,576,231			
1 経常収益	11,576,231			
(1) 医業収益	10,657,161			
入院収益	7,522,182			
外来収益	2,546,281			
診療収入計	10,068,463			
その他医業収益	588,698			
(うち他会計負担金)	280,898			
(2) 医業外収益	919,070			
(うち国・都道府県補助金)	25,086			
(うち他会計補助・負担金)	637,175			
(うち長期前受金戻入)	150,104			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,330,904			
2 経常費用	11,330,867			
(1) 医業費用	11,088,977			
職員給与費	5,899,706	55.4	54.5	49.7
材料費	2,204,325	20.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	965,232	9.1	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,239,093	11.6	11.0	12.6
減価償却費	890,234	8.4	9.0	8.6
経費	2,032,994	19.1	23.3	20.4
(うち委託料)	936,842	8.8	10.8	11.0
研究研修費	53,025			
資産減耗費	8,693			
(2) 医業外費用	241,890			
(うち支払利息)	102,825	1.0	1.9	1.7
(3) 特別損失	37			
損益				
経常損益	245,364			
純損益	245,327			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.2		98.7	100.0
医業収支比率	96.1		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	94.1		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	20,893,162
1 固定資産	15,984,014
(1) 有形固定資産	12,354,094
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,629,920
2 流動資産	4,909,148
(1) 現金及び預金	3,046,090
(2) 未収金及び未収収益	1,815,139
(3) 貸倒引当金（ ）	6,483
(4) 貯蔵品	51,290
3 繰延資産	-
負債合計	7,975,752
1 固定負債	5,193,319
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,394,143
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	715,945
(7) リース債務	83,231
2 流動負債	2,100,349
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	954,408
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	317,099
(6) リース債務	18,845
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	753,013
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	682,084
(1) 長期前受金	3,306,419
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,624,335
資本合計	12,917,410
1 資本金	10,363,801
2 剰余金	2,553,609
(1) 資本剰余金	1,189,112
(2) 利益剰余金	1,364,497
負債・資本合計	20,893,162
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	894,994	918,073
資本勘定繰入	645,941	23,936
計	1,540,935	942,009

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	米沢市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,398 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	34	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	322	67.2	65.2	68.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	70	49.3	62.9	72.0
感染症	-	-	-	-
計	392	64.1	64.8	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	13.2	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	85,953	
決算規模(千円)	36,939,788	
標準財政規模(千円)	20,049,377	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	82.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.7
修正医業収支金額(千円)	6,104,736

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,178,345			
1 経常収益	7,178,345			
(1) 医業収益	6,363,928			
入院収益	4,221,230			
外来収益	1,705,665			
診療収入計	5,926,895			
その他医業収益	437,033			
(うち他会計負担金)	259,192			
(2) 医業外収益	814,417			
(うち国・都道府県補助金)	10,529			
(うち他会計補助・負担金)	524,661			
(うち長期前受金戻入)	207,660			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,621,366			
2 経常費用	7,607,783			
(1) 医業費用	7,295,848			
職員給与費	4,431,151	69.6	54.5	55.3
材料費	1,227,022	19.3	24.1	24.2
(うち薬品費)	510,128	8.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	709,939	11.2	11.0	11.5
減価償却費	400,397	6.3	9.0	8.8
経費	1,190,649	18.7	23.3	21.7
(うち委託料)	637,612	10.0	10.8	10.3
研究研修費	34,134			
資産減耗費	12,495			
(2) 医業外費用	311,935			
(うち支払利息)	3,251	0.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	13,583			
損益				
経常損益	-429,438			
純損益	-443,021			
累積欠損金	9,315,428			
経常収支比率	94.4		98.7	97.6
医業収支比率	87.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	84.1		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,014,270
1 固定資産	3,676,977
(1) 有形固定資産	3,639,877
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	37,100
2 流動資産	1,250,971
(1) 現金及び預金	223,855
(2) 未収金及び未収収益	1,001,380
(3) 貸倒引当金( )	2,181
(4) 貯蔵品	27,570
3 繰延資産	86,322
負債合計	4,761,298
1 固定負債	3,572,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	892,561
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,680,433
(7) リース債務	-
2 流動負債	961,250
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	366,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	206,134
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	330,031
(9) 前受金及び前受収益	144
3 繰延収益	227,054
(1) 長期前受金	1,249,124
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,022,070
資本合計	252,972
1 資本金	9,532,177
2 剰余金	-9,279,205
(1) 資本剰余金	36,223
(2) 利益剰余金	-9,315,428
負債・資本合計	5,014,270
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,043,137	783,853
資本勘定繰入	172,033	170,405
計	1,215,170	954,258

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	146.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	鶴岡市
				病院名	荘内病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,822 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地		
診療科数	25	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	521	83.4	84.6	88.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	521	83.4	84.6	88.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.4	14.9	15.3

設立団体の状況		
人口（人）	129,652	
決算規模（千円）	65,831,411	
標準財政規模（千円）	39,633,434	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.5
	将来負担比率（%）	61.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.4
修正医業収支金額（千円）	10,251,328

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,792,168			
1 経常収益	11,792,168			
(1) 医業収益	10,419,106			
入院収益	7,457,591			
外来収益	2,481,201			
診療収入計	9,938,792			
その他医業収益	480,314			
(うち他会計負担金)	167,778			
(2) 医業外収益	1,373,062			
(うち国・都道府県補助金)	35,941			
(うち他会計補助・負担金)	569,610			
(うち長期前受金戻入)	695,384			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,361,404			
2 経常費用	12,352,062			
(1) 医業費用	11,592,222			
職員給与費	6,023,066	57.8	54.5	49.7
材料費	2,250,664	21.6	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,119,241	10.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,131,423	10.9	11.0	12.6
減価償却費	1,122,639	10.8	9.0	8.6
経費	1,991,864	19.1	23.3	20.4
(うち委託料)	947,316	9.1	10.8	11.0
研究研修費	185,822			
資産減耗費	18,167			
(2) 医業外費用	759,840			
(うち支払利息)	228,440	2.2	1.9	1.7
(3) 特別損失	9,342			
損益				
経常損益	-559,894			
純損益	-569,236			
累積欠損金	11,110,031			
経常収支比率	95.5		98.7	100.0
医業収支比率	89.9		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	89.5		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	19,935,527
1 固定資産	16,622,257
(1) 有形固定資産	16,589,911
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	30,000
2 流動資産	3,313,270
(1) 現金及び預金	1,016,081
(2) 未収金及び未収収益	2,247,653
(3) 貸倒引当金（ ）	138,338
(4) 貯蔵品	187,874
3 繰延資産	-
負債合計	20,389,350
1 固定負債	16,512,605
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,950,683
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	494,238
(7) リース債務	67,684
2 流動負債	2,754,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,394,514
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	349,184
(6) リース債務	32,791
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	927,426
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,121,763
(1) 長期前受金	3,990,566
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,868,803
資本合計	-453,823
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-11,256,924
(1) 資本金剰余金	321,226
(2) 利益剰余金	-11,578,150
負債・資本合計	19,935,527
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	453,823
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	857,928	737,388
資本勘定繰入	663,151	671,151
計	1,521,079	1,408,539

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	98.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	鶴岡市
				病院名	湯田川温泉リハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,470 m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	120	92.1	87.1	89.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	92.1	87.1	89.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	129,652	
決算規模(千円)	65,831,411	
標準財政規模(千円)	39,633,434	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	61.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.8
修正医業収支金額(千円)	1,335,021

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,414,453			
1 経常収益	1,414,453			
(1) 医業収益	1,335,021			
入院収益	1,200,891			
外来収益	108,895			
診療収入計	1,309,786			
その他医業収益	25,235			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	79,432			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	22,438			
(うち長期前受金戻入)	56,641			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,419,437			
2 経常費用	1,419,437			
(1) 医業費用	1,379,712			
職員給与費	5,855	0.4	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	58,964	4.4	9.0	9.6
経費	1,314,893	98.5	23.3	30.8
(うち委託料)	1,312,545	98.3	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	39,725			
(うち支払利息)	6,485	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-4,984			
純損益	-4,984			
累積欠損金	468,119			
経常収支比率	99.6		98.7	98.1
医業収支比率	96.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	1.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	1.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	1.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	98.1		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,935,527
1 固定資産	16,622,257
(1) 有形固定資産	16,589,911
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	30,000
2 流動資産	3,313,270
(1) 現金及び預金	1,016,081
(2) 未収金及び未収収益	2,247,653
(3) 貸倒引当金( )	138,338
(4) 貯蔵品	187,874
3 繰延資産	-
負債合計	20,389,350
1 固定負債	16,512,605
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,950,683
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	494,238
(7) リース債務	67,684
2 流動負債	2,754,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,394,514
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	349,184
(6) リース債務	32,791
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	927,426
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,121,763
(1) 長期前受金	3,990,566
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,868,803
資本合計	-453,823
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-11,256,924
(1) 資本金剰余金	321,226
(2) 利益剰余金	-11,578,150
負債・資本合計	19,935,527
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	453,823
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,300	22,438
資本勘定繰入	15,370	25,690
計	19,670	48,128

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	酒田市
	病院名	酒田病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	106,244	
決算規模(千円)	55,136,933	
標準財政規模(千円)	30,558,238	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	40.5

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,574			
1 経常収益	1,574			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,574			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,574			
2 経常費用	1,574			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	-	-	9.0	9.6
経費	-	-	23.3	30.8
(うち委託料)	-	-	10.8	12.1
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	1,574			
(うち支払利息)	1,574	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	164,539			
経常収支比率	100.0		98.7	98.1
医業収支比率	-		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	酒田市
	病院名	八幡病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,023 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	46	82.1	82.0	89.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	46	82.1	82.0	89.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	16.1	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	106,244	
決算規模(千円)	55,136,933	
標準財政規模(千円)	30,558,238	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	40.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.8
修正医業収支金額(千円)	531,699

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	712,531			
1 経常収益	712,531			
(1) 医業収益	574,677			
入院収益	326,068			
外来収益	169,324			
診療収入計	495,392			
その他医業収益	79,285			
(うち他会計負担金)	42,978			
(2) 医業外収益	137,854			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	133,438			
(うち長期前受金戻入)	2,034			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	764,772			
2 経常費用	730,637			
(1) 医業費用	710,757			
職員給与費	413,743	72.0	54.5	74.7
材料費	67,320	11.7	24.1	18.8
(うち薬品費)	28,010	4.9	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,310	6.8	11.0	6.4
減価償却費	51,430	8.9	9.0	12.5
経費	157,380	27.4	23.3	38.3
(うち委託料)	75,160	13.1	10.8	15.7
研究研修費	16,667			
資産減耗費	4,217			
(2) 医業外費用	19,880			
(うち支払利息)	5,827	1.0	1.9	1.9
(3) 特別損失	34,135			
損益				
経常損益	-18,106			
純損益	-52,241			
累積欠損金	52,241			
経常収支比率	97.5		98.7	96.6
医業収支比率	80.9		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	24.8		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	30.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	24.8		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	73.4		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,614,769
1 固定資産	594,659
(1) 有形固定資産	594,659
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,020,110
(1) 現金及び預金	930,936
(2) 未収金及び未収収益	80,120
(3) 貸倒引当金( )	96
(4) 貯蔵品	9,150
3 繰延資産	-
負債合計	660,664
1 固定負債	401,039
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	351,283
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	49,756
(7) リース債務	-
2 流動負債	254,710
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	161,866
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,673
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	67,407
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,915
(1) 長期前受金	20,029
(2) 長期前受金収益化累計額( )	15,114
資本合計	954,105
1 資本金	1,123,422
2 剰余金	-169,317
(1) 資本剰余金	4,045
(2) 利益剰余金	-173,362
負債・資本合計	1,614,769
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	107,620	176,416
資本勘定繰入	43,073	75,375
計	150,693	251,791

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	寒河江市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,569 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	94	54.0	56.1	54.6
療養	31	75.4	72.0	70.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	125	59.3	60.1	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	22.9	22.6

設立団体の状況		
人口(人)	41,256	
決算規模(千円)	16,841,475	
標準財政規模(千円)	10,053,368	
財政力指数	0.52	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	70.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.2
修正医業収支金額(千円)	1,115,781

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,726,452			
1 経常収益	1,726,452			
(1) 医業収益	1,242,781			
入院収益	740,498			
外来収益	356,324			
診療収入計	1,096,822			
その他医業収益	145,959			
(うち他会計負担金)	127,000			
(2) 医業外収益	483,671			
(うち国・都道府県補助金)	8,000			
(うち他会計補助・負担金)	453,000			
(うち長期前受金戻入)	14,259			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,779,400			
2 経常費用	1,779,400			
(1) 医業費用	1,737,673			
職員給与費	1,090,379	87.7	54.5	58.9
材料費	163,778	13.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	42,602	3.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	102,508	8.2	11.0	7.4
減価償却費	90,036	7.2	9.0	9.6
経費	386,309	31.1	23.3	30.8
(うち委託料)	152,962	12.3	10.8	12.1
研究研修費	5,100			
資産減耗費	2,071			
(2) 医業外費用	41,727			
(うち支払利息)	6,389	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-52,948			
純損益	-52,948			
累積欠損金	52,948			
経常収支比率	97.0		98.7	98.1
医業収支比率	71.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	33.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	46.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	33.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	64.4		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,446,955
1 固定資産	1,217,438
(1) 有形固定資産	1,206,442
(2) 無形固定資産	51
(3) 投資その他の資産	10,945
2 流動資産	229,517
(1) 現金及び預金	22,775
(2) 未収金及び未収収益	202,914
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	3,828
3 繰延資産	-
負債合計	786,739
1 固定負債	372,248
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	365,033
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	7,215
2 流動負債	337,878
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,562
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,696
(6) リース債務	3,811
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	56,809
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	76,613
(1) 長期前受金	201,155
(2) 長期前受金収益化累計額( )	124,542
資本合計	660,216
1 資本金	675,103
2 剰余金	-14,887
(1) 資本剰余金	38,061
(2) 利益剰余金	-52,948
負債・資本合計	1,446,955
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	269,866	580,000
資本勘定繰入	70,000	83,883
計	339,866	663,883

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	天童市
	病院名	天童市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	54	78.1	73.9	72.6
療養	30	77.4	75.5	74.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	77.9	74.5	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	14.4	15.4

設立団体の状況		
人口(人)	62,194	
決算規模(千円)	27,069,085	
標準財政規模(千円)	13,076,393	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	81.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.5
	将来負担比率(%)	41.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,683 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.5
修正医業収支金額(千円)	1,187,833

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,572,828			
1 経常収益	1,572,828			
(1) 医業収益	1,250,531			
入院収益	577,714			
外来収益	463,827			
診療収入計	1,041,541			
その他医業収益	208,990			
(うち他会計負担金)	62,698			
(2) 医業外収益	322,297			
(うち国・都道府県補助金)	574			
(うち他会計補助・負担金)	219,682			
(うち長期前受金戻入)	100,926			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,571,712			
2 経常費用	1,570,227			
(1) 医業費用	1,475,916			
職員給与費	732,226	58.6	54.5	66.5
材料費	237,506	19.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	181,823	14.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,379	4.4	11.0	5.6
減価償却費	145,188	11.6	9.0	11.3
経費	358,550	28.7	23.3	30.5
(うち委託料)	157,282	12.6	10.8	11.7
研究研修費	2,003			
資産減耗費	443			
(2) 医業外費用	94,311			
(うち支払利息)	58,510	4.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,485			
損益				
経常損益	2,601			
純損益	1,116			
累積欠損金	262,555			
経常収支比率	100.2		98.7	97.7
医業収支比率	84.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	22.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	18.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	82.2		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,792,136
1 固定資産	2,410,025
(1) 有形固定資産	2,410,025
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	382,111
(1) 現金及び預金	179,038
(2) 未収金及び未収収益	200,716
(3) 貸倒引当金( )	2,347
(4) 貯蔵品	4,522
3 繰延資産	-
負債合計	2,996,976
1 固定負債	2,717,291
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,685,802
(2) その他の企業債	27,037
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,452
2 流動負債	273,166
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,977
(2) その他の企業債	3,792
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,543
(6) リース債務	4,848
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	66,144
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,519
(1) 長期前受金	216,395
(2) 長期前受金収益化累計額( )	209,876
資本合計	-204,840
1 資本金	11,147
2 剰余金	-215,987
(1) 資本金剰余金	46,568
(2) 利益剰余金	-262,555
負債・資本合計	2,792,136
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	204,840
資本不足額(繰延収益控除後)( )	198,321
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	242,206	282,380
資本勘定繰入	66,771	124,242
計	308,977	406,622

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	西川町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,439 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	43	39.9	40.1	39.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	39.9	40.1	39.9
平均在院日数（一般病床のみ）		15.5	16.7	18.7

設立団体の状況		
人口（人）	5,636	
決算規模（千円）	5,260,710	
標準財政規模（千円）	3,341,234	
財政力指数	0.24	
経常収支比率（%）	83.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.4
	将来負担比率（%）	7.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	59.3
修正医業収支金額（千円）	386,951

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	670,256			
1 経常収益	670,256			
（1）医業収益	433,130			
入院収益	140,613			
外来収益	183,672			
診療収入計	324,285			
その他医業収益	108,845			
（うち他会計負担金）	46,179			
（2）医業外収益	237,126			
（うち国・都道府県補助金）	3,792			
（うち他会計補助・負担金）	215,821			
（うち長期前受金戻入）	3,297			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	669,167			
2 経常費用	669,167			
（1）医業費用	652,192			
職員給与費	376,084	86.8	54.5	74.7
材料費	60,067	13.9	24.1	18.8
（うち薬品費）	25,635	5.9	12.6	11.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）	28,642	6.6	11.0	6.4
減価償却費	60,486	14.0	9.0	12.5
経費	152,213	35.1	23.3	38.3
（うち委託料）	55,062	12.7	10.8	15.7
研究研修費	1,603			
資産減耗費	1,739			
（2）医業外費用	16,975			
（うち支払利息）	4,287	1.0	1.9	1.9
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	1,089			
純損益	1,089			
累積欠損金	143,680			
経常収支比率	100.2		98.7	96.6
医業収支比率	66.4		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	39.1		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	60.5		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	39.1		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	61.0		86.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,113,352
1 固定資産	763,179
（1）有形固定資産	755,399
（2）無形固定資産	249
（3）投資その他の資産	7,531
2 流動資産	350,173
（1）現金及び預金	58,383
（2）未収金及び未収収益	287,017
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	4,773
3 繰延資産	-
負債合計	220,697
1 固定負債	137,960
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	137,960
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	50,090
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	22,000
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	25,064
（9）前受金及び前受収益	3,026
3 繰延収益	32,647
（1）長期前受金	123,665
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	91,018
資本合計	892,655
1 資本金	1,034,871
2 剰余金	-142,216
（1）資本剰余金	1,325
（2）利益剰余金	-143,541
負債・資本合計	1,113,352
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	260,911	262,000
資本勘定繰入	8,475	3,000
計	269,386	265,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	33.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	朝日町
	病院名	町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,017 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	38.0	41.3	48.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	38.0	41.3	48.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	17.1	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	7,119	
決算規模(千円)	5,323,638	
標準財政規模(千円)	3,232,157	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	84.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.7
修正医業収支金額(千円)	434,107

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	662,716			
1 経常収益	662,565			
(1) 医業収益	472,098			
入院収益	226,482			
外来収益	184,694			
診療収入計	411,176			
その他医業収益	60,922			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	190,467			
(うち国・都道府県補助金)	3,551			
(うち他会計補助・負担金)	180,850			
(うち長期前受金戻入)	3,294			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	151			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	704,069			
2 経常費用	704,069			
(1) 医業費用	681,007			
職員給与費	384,466	81.4	54.5	66.5
材料費	62,382	13.2	24.1	18.1
(うち薬品費)	29,263	6.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,668	5.6	11.0	5.6
減価償却費	48,631	10.3	9.0	11.3
経費	181,192	38.4	23.3	30.5
(うち委託料)	57,358	12.1	10.8	11.7
研究研修費	1,331			
資産減耗費	3,005			
(2) 医業外費用	23,062			
(うち支払利息)	10,795	2.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-41,504			
純損益	-41,353			
累積欠損金	454,515			
経常収支比率	94.1		98.7	97.7
医業収支比率	69.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	33.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	46.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	33.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	63.0		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,073,052
1 固定資産	629,755
(1) 有形固定資産	629,226
(2) 無形固定資産	529
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	443,297
(1) 現金及び預金	357,889
(2) 未収金及び未収収益	81,666
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	3,742
3 繰延資産	-
負債合計	510,509
1 固定負債	441,437
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	441,437
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	57,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,600
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,742
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,730
(1) 長期前受金	192,588
(2) 長期前受金収益化累計額( )	180,858
資本合計	562,543
1 資本金	839,363
2 剰余金	-276,820
(1) 資本剰余金	250
(2) 利益剰余金	-277,070
負債・資本合計	1,073,052
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	189,819	218,841
資本勘定繰入	34,861	6,914
計	224,680	225,755

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	96.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	最上町
	病院名	町立最上病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	90.3	84.1	82.0
療養	20	97.7	93.0	91.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	92.4	86.7	84.7
平均在院日数(一般病床のみ)		4.8	5.0	29.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,902	
決算規模(千円)	6,718,873	
標準財政規模(千円)	3,694,849	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	52.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,406 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.2
修正医業収支金額(千円)	698,301

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,172,237			
1 経常収益	1,172,237			
(1) 医業収益	736,595			
入院収益	433,192			
外来収益	198,629			
診療収入計	631,821			
その他医業収益	104,774			
(うち他会計負担金)	38,294			
(2) 医業外収益	435,642			
(うち国・都道府県補助金)	3,127			
(うち他会計補助・負担金)	409,012			
(うち長期前受金戻入)	12,745			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,139,713			
2 経常費用	1,139,713			
(1) 医業費用	1,087,803			
職員給与費	540,110	73.3	54.5	66.5
材料費	100,172	13.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	56,692	7.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,896	5.4	11.0	5.6
減価償却費	97,310	13.2	9.0	11.3
経費	348,311	47.3	23.3	30.5
(うち委託料)	86,121	11.7	10.8	11.7
研究研修費	1,900			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	51,910			
(うち支払利息)	30,809	4.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	32,524			
純損益	32,524			
累積欠損金	257,306			
経常収支比率	102.9		98.7	97.7
医業収支比率	67.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	38.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	60.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	38.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	63.6		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,879,306
1 固定資産	1,723,736
(1) 有形固定資産	1,723,228
(2) 無形固定資産	508
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	155,570
(1) 現金及び預金	33,306
(2) 未収金及び未収収益	117,374
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	4,890
3 繰延資産	-
負債合計	1,183,377
1 固定負債	881,355
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	881,355
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	193,437
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	126,275
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,657
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,505
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	108,585
(1) 長期前受金	236,602
(2) 長期前受金収益化累計額( )	128,017
資本合計	695,929
1 資本金	936,770
2 剰余金	-240,841
(1) 資本金剰余金	16,465
(2) 利益剰余金	-257,306
負債・資本合計	1,879,306
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	162,519	447,306
資本勘定繰入	67,545	-
計	230,064	447,306

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	真室川町
	病院名	町立真室川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,563 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	81.9	86.9	85.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	81.9	86.9	85.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	20.4	20.6

設立団体の状況		
人口(人)	8,137	
決算規模(千円)	5,300,983	
標準財政規模(千円)	3,755,887	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	78.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	18.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.3
修正医業収支金額(千円)	753,205

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	996,077			
1 経常収益	996,077			
(1) 医業収益	801,199			
入院収益	451,208			
外来収益	275,798			
診療収入計	727,006			
その他医業収益	74,193			
(うち他会計負担金)	47,994			
(2) 医業外収益	194,878			
(うち国・都道府県補助金)	4,108			
(うち他会計補助・負担金)	172,405			
(うち長期前受金戻入)	8,521			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	989,746			
2 経常費用	988,945			
(1) 医業費用	949,523			
職員給与費	400,765	50.0	54.5	66.5
材料費	167,611	20.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	119,561	14.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,050	6.0	11.0	5.6
減価償却費	45,300	5.7	9.0	11.3
経費	333,192	41.6	23.3	30.5
(うち委託料)	118,736	14.8	10.8	11.7
研究研修費	2,105			
資産減耗費	550			
(2) 医業外費用	39,422			
(うち支払利息)	9,743	1.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	801			
損益				
経常損益	7,132			
純損益	6,331			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		98.7	97.7
医業収支比率	84.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	27.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	22.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	78.4		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,418,611
1 固定資産	2,045,605
(1) 有形固定資産	2,045,605
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	373,006
(1) 現金及び預金	195,814
(2) 未収金及び未収収益	148,833
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	28,359
3 繰延資産	-
負債合計	879,139
1 固定負債	555,493
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	547,231
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	8,262
2 流動負債	154,361
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,191
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,208
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	77,280
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	169,285
(1) 長期前受金	186,007
(2) 長期前受金収益化累計額( )	16,722
資本合計	1,539,472
1 資本金	1,492,855
2 剰余金	46,617
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	46,617
負債・資本合計	2,418,611
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	162,905	220,399
資本勘定繰入	28,561	7,053
計	191,466	227,452

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	高畠町
	病院名	公立高畠病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,305 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	89	96.3	93.0	90.5
療養	41	89.1	84.6	83.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	94.0	90.3	88.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	18.1	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	23,882	
決算規模(千円)	11,238,891	
標準財政規模(千円)	6,684,577	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	105.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.5
修正医業収支金額(千円)	1,993,345

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,489,820			
1 経常収益	2,410,856			
(1) 医業収益	2,155,598			
入院収益	1,301,392			
外来収益	535,984			
診療収入計	1,837,376			
その他医業収益	318,222			
(うち他会計負担金)	162,253			
(2) 医業外収益	255,258			
(うち国・都道府県補助金)	8,771			
(うち他会計補助・負担金)	214,234			
(うち長期前受金戻入)	19,832			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	78,964			
(うち他会計繰入金)	75,269			
総費用	2,321,126			
2 経常費用	2,313,325			
(1) 医業費用	2,177,595			
職員給与費	1,240,962	57.6	54.5	58.9
材料費	175,197	8.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	92,719	4.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,478	3.8	11.0	7.4
減価償却費	155,594	7.2	9.0	9.6
経費	601,210	27.9	23.3	30.8
(うち委託料)	184,333	8.6	10.8	12.1
研究研修費	3,830			
資産減耗費	802			
(2) 医業外費用	135,730			
(うち支払利息)	85,445	4.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	7,801			
損益				
経常損益	97,531			
純損益	168,694			
累積欠損金	275,259			
経常収支比率	104.2		98.7	98.1
医業収支比率	99.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	18.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	87.9		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,697,501
1 固定資産	2,385,907
(1) 有形固定資産	2,368,265
(2) 無形固定資産	842
(3) 投資その他の資産	16,800
2 流動資産	311,594
(1) 現金及び預金	1,221
(2) 未収金及び未収収益	303,826
(3) 貸倒引当金( )	2,000
(4) 貯蔵品	8,401
3 繰延資産	-
負債合計	2,919,140
1 固定負債	2,385,887
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,385,887
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	414,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	243,359
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	85,179
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	15,993
(8) 未払金及び未払費用	57,103
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	118,688
(1) 長期前受金	199,633
(2) 長期前受金収益化累計額( )	80,945
資本合計	-221,639
1 資本金	50,000
2 剰余金	-271,639
(1) 資本剰余金	3,620
(2) 利益剰余金	-275,259
負債・資本合計	2,697,501
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	221,639
資本不足額(繰延収益控除後)( )	102,951
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	345,576	451,756
資本勘定繰入	153,965	92,379
計	499,541	544,135

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	21,095	1.0
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	小国町
	病院名	町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,613 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	69.9	81.0	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	69.9	81.0	73.9
平均在院日数(一般病床のみ)		24.4	26.8	23.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,868	
決算規模(千円)	5,886,948	
標準財政規模(千円)	4,190,715	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	81.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	89.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.4
修正医業収支金額(千円)	625,776

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	963,210			
1 経常収益	963,210			
(1) 医業収益	707,939			
入院収益	305,891			
外来収益	276,304			
診療収入計	582,195			
その他医業収益	125,744			
(うち他会計負担金)	82,163			
(2) 医業外収益	255,271			
(うち国・都道府県補助金)	710			
(うち他会計補助・負担金)	217,837			
(うち長期前受金戻入)	27,389			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,068,050			
2 経常費用	1,066,077			
(1) 医業費用	1,018,642			
職員給与費	462,168	65.3	54.5	66.5
材料費	97,799	13.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	43,269	6.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,998	6.2	11.0	5.6
減価償却費	118,917	16.8	9.0	11.3
経費	334,269	47.2	23.3	30.5
(うち委託料)	102,702	14.5	10.8	11.7
研究研修費	2,018			
資産減耗費	3,471			
(2) 医業外費用	47,435			
(うち支払利息)	22,313	3.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,973			
損益				
経常損益	-102,867			
純損益	-104,840			
累積欠損金	-			
経常収支比率	90.4		98.7	97.7
医業収支比率	69.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	31.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	42.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	31.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	62.2		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,352,725
1 固定資産	1,805,364
(1) 有形固定資産	1,801,805
(2) 無形固定資産	3,559
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	547,361
(1) 現金及び預金	427,403
(2) 未収金及び未収収益	103,675
(3) 貸倒引当金( )	1,335
(4) 貯蔵品	16,866
3 繰延資産	-
負債合計	1,669,385
1 固定負債	1,004,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	993,360
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	11,040
(7) リース債務	-
2 流動負債	151,768
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	64,015
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,859
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	53,490
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	513,217
(1) 長期前受金	1,475,755
(2) 長期前受金収益化累計額( )	962,538
資本合計	683,340
1 資本金	499,611
2 剰余金	183,729
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	183,729
負債・資本合計	2,352,725
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	300,000	300,000
資本勘定繰入	68,992	-
計	368,992	300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	白鷹町
	病院名	白鷹町立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	70	72.5	71.0	73.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	72.5	71.0	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.9	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	14,175	
決算規模(千円)	8,096,165	
標準財政規模(千円)	4,805,661	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	84.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	43.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,363 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.2
修正医業収支金額(千円)	848,124

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,124,814			
1 経常収益	1,124,814			
(1) 医業収益	897,029			
入院収益	470,981			
外来収益	278,275			
診療収入計	749,256			
その他医業収益	147,773			
(うち他会計負担金)	48,905			
(2) 医業外収益	227,785			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	211,095			
(うち長期前受金戻入)	9,411			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,153,099			
2 経常費用	1,153,099			
(1) 医業費用	1,098,315			
職員給与費	511,545	57.0	54.5	66.5
材料費	156,602	17.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	62,068	6.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	79,028	8.8	11.0	5.6
減価償却費	100,972	11.3	9.0	11.3
経費	325,086	36.2	23.3	30.5
(うち委託料)	134,296	15.0	10.8	11.7
研究研修費	1,480			
資産減耗費	2,630			
(2) 医業外費用	54,784			
(うち支払利息)	26,287	2.9	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-28,285			
純損益	-28,285			
累積欠損金	199,069			
経常収支比率	97.5		98.7	97.7
医業収支比率	81.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	23.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	29.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	23.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	75.0		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,491,176
1 固定資産	2,092,828
(1) 有形固定資産	2,084,649
(2) 無形固定資産	419
(3) 投資その他の資産	7,760
2 流動資産	398,348
(1) 現金及び預金	245,690
(2) 未収金及び未収収益	139,247
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	12,794
3 繰延資産	-
負債合計	1,170,811
1 固定負債	890,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	890,544
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	151,336
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,781
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,905
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	49,310
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	128,931
(1) 長期前受金	254,716
(2) 長期前受金収益化累計額( )	125,785
資本合計	1,320,365
1 資本金	1,519,434
2 剰余金	-199,069
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-199,069
負債・資本合計	2,491,176
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	251,414	260,000
資本勘定繰入	48,586	-
計	300,000	260,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	北村山公立病院組合
	病院名	北村山公立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,099 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	360	67.4	71.9	72.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	360	67.4	71.9	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.2	21.2	21.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.6
修正医業収支金額(千円)	4,734,490

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,259,341			
1 経常収益	5,258,276			
(1) 医業収益	4,903,141			
入院収益	3,322,457			
外来収益	1,212,070			
診療収入計	4,534,527			
その他医業収益	368,614			
(うち他会計負担金)	168,651			
(2) 医業外収益	355,135			
(うち国・都道府県補助金)	2,026			
(うち他会計補助・負担金)	308,775			
(うち長期前受金戻入)	25,350			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,065			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,426,098			
2 経常費用	5,426,098			
(1) 医業費用	5,225,942			
職員給与費	2,706,122	55.2	54.5	55.3
材料費	973,883	19.9	24.1	24.2
(うち薬品費)	403,378	8.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	570,505	11.6	11.0	11.5
減価償却費	249,081	5.1	9.0	8.8
経費	1,252,670	25.5	23.3	21.7
(うち委託料)	541,754	11.0	10.8	10.3
研究研修費	6,971			
資産減耗費	37,215			
(2) 医業外費用	200,156			
(うち支払利息)	9,919	0.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-167,822			
純損益	-166,757			
累積欠損金	2,664,021			
経常収支比率	96.9		98.7	97.6
医業収支比率	93.8		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	88.1		86.8	86.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,790,712
1 固定資産	3,584,087
(1) 有形固定資産	3,491,033
(2) 無形固定資産	9,338
(3) 投資その他の資産	83,716
2 流動資産	1,206,625
(1) 現金及び預金	400,788
(2) 未収金及び未収収益	778,847
(3) 貸倒引当金( )	3,858
(4) 貯蔵品	30,848
3 繰延資産	-
負債合計	3,167,465
1 固定負債	2,129,695
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,977,402
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	140,848
(7) リース債務	11,445
2 流動負債	873,041
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	333,556
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,650
(6) リース債務	5,673
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	342,501
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	164,729
(1) 長期前受金	307,612
(2) 長期前受金収益化累計額( )	142,883
資本合計	1,623,247
1 資本金	4,272,685
2 剰余金	-2,649,438
(1) 資本金剰余金	14,583
(2) 利益剰余金	-2,664,021
負債・資本合計	4,790,712
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	466,814	477,426
資本勘定繰入	260,144	246,373
計	726,958	723,799

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	置賜広域病院組合
	病院名	公立置賜総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	45,523 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地
診療科数	23	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	496	84.4	83.5	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	20	80.4	82.6	80.2
感染症	4	-	-	-
計	520	83.6	82.9	81.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	13.9	13.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.4
修正医業収支金額(千円)	11,247,607

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,905,282			
1 経常収益	13,899,387			
(1) 医業収益	11,495,177			
入院収益	7,943,895			
外来収益	2,956,034			
診療収入計	10,899,929			
その他医業収益	595,248			
(うち他会計負担金)	247,570			
(2) 医業外収益	2,404,210			
(うち国・都道府県補助金)	22,733			
(うち他会計補助・負担金)	959,022			
(うち長期前受金戻入)	1,341,848			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,895			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,021,156			
2 経常費用	13,719,811			
(1) 医業費用	13,021,555			
職員給与費	6,124,347	53.3	54.5	49.7
材料費	2,953,615	25.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,108,612	9.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,736,290	15.1	11.0	12.6
減価償却費	1,464,681	12.7	9.0	8.6
経費	2,315,337	20.1	23.3	20.4
(うち委託料)	728,495	6.3	10.8	11.0
研究研修費	47,128			
資産減耗費	116,447			
(2) 医業外費用	698,256			
(うち支払利息)	287,781	2.5	1.9	1.7
(3) 特別損失	301,345			
損益				
経常損益	179,576			
純損益	-115,874			
累積欠損金	4,241,689			
経常収支比率	101.3		98.7	100.0
医業収支比率	88.3		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	92.5		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,862,510
1 固定資産	16,371,572
(1) 有形固定資産	16,176,066
(2) 無形固定資産	1,236
(3) 投資その他の資産	194,270
2 流動資産	2,490,938
(1) 現金及び預金	81,919
(2) 未収金及び未収収益	2,427,970
(3) 貸倒引当金( )	112,453
(4) 貯蔵品	93,502
3 繰延資産	-
負債合計	21,785,613
1 固定負債	16,104,829
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,104,829
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,121,212
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,852,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	372,478
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	740,000
(8) 未払金及び未払費用	1,118,036
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,559,572
(1) 長期前受金	19,080,534
(2) 長期前受金収益化累計額( )	17,520,962
資本合計	-2,923,103
1 資本金	140,272
2 剰余金	-3,063,375
(1) 資本金剰余金	1,273,402
(2) 利益剰余金	-4,336,777
負債・資本合計	18,862,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	2,923,103
資本不足額(繰延収益控除後)( )	1,363,531
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,233,644	1,206,592
資本勘定繰入	685,479	1,370,660
計	1,919,123	2,577,252

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	置賜広域病院組合
	病院名	公立置賜長井病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	16,247 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	9	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	77.5	84.5	85.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	60	78.6	91.4	90.9
感染症	-	-	-	-
計	110	78.1	88.3	88.4
平均在院日数(一般病床のみ)		40.0	40.6	40.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	1,112,872

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,485,803			
1 経常収益	1,479,977			
(1) 医業収益	1,112,872			
入院収益	535,590			
外来収益	550,522			
診療収入計	1,086,112			
その他医業収益	26,760			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	367,105			
(うち国・都道府県補助金)	3,780			
(うち他会計補助・負担金)	266,806			
(うち長期前受金戻入)	94,653			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,826			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,494,493			
2 経常費用	1,362,466			
(1) 医業費用	1,318,041			
職員給与費	766,856	68.9	54.5	58.9
材料費	166,005	14.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	44,856	4.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	95,457	8.6	11.0	7.4
減価償却費	87,178	7.8	9.0	9.6
経費	293,681	26.4	23.3	30.8
(うち委託料)	61,357	5.5	10.8	12.1
研究研修費	1,845			
資産減耗費	2,476			
(2) 医業外費用	44,425			
(うち支払利息)	18,020	1.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	132,027			
損益				
経常損益	117,511			
純損益	-8,690			
累積欠損金	99,224			
経常収支比率	108.6		98.7	98.1
医業収支比率	84.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	24.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	18.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	89.0		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,862,510
1 固定資産	16,371,572
(1) 有形固定資産	16,176,066
(2) 無形固定資産	1,236
(3) 投資その他の資産	194,270
2 流動資産	2,490,938
(1) 現金及び預金	81,919
(2) 未収金及び未収収益	2,427,970
(3) 貸倒引当金( )	112,453
(4) 貯蔵品	93,502
3 繰延資産	-
負債合計	21,785,613
1 固定負債	16,104,829
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,104,829
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,121,212
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,852,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	372,478
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	740,000
(8) 未払金及び未払費用	1,118,036
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,559,572
(1) 長期前受金	19,080,534
(2) 長期前受金収益化累計額( )	17,520,962
資本合計	-2,923,103
1 資本金	140,272
2 剰余金	-3,063,375
(1) 資本剰余金	1,273,402
(2) 利益剰余金	-4,336,777
負債・資本合計	18,862,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	2,923,103
資本不足額(繰延収益控除後)( )	1,363,531
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	260,829	266,806
資本勘定繰入	78,758	126,185
計	339,587	392,991

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	置賜広域病院組合
	病院名	公立置賜南陽病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,082 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	9	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	80.8	81.4	87.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	80.8	81.4	87.7
平均在院日数(一般病床のみ)		34.9	32.5	39.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.9
修正医業収支金額(千円)	851,962

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,012,473			
1 経常収益	1,007,461			
(1) 医業収益	851,962			
入院収益	390,291			
外来収益	439,941			
診療収入計	830,232			
その他医業収益	21,730			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	155,499			
(うち国・都道府県補助金)	3,058			
(うち他会計補助・負担金)	99,282			
(うち長期前受金戻入)	52,277			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,012			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,036,193			
2 経常費用	919,406			
(1) 医業費用	897,934			
職員給与費	503,041	59.0	54.5	66.5
材料費	113,902	13.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	48,311	5.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,377	6.4	11.0	5.6
減価償却費	48,222	5.7	9.0	11.3
経費	230,525	27.1	23.3	30.5
(うち委託料)	54,546	6.4	10.8	11.7
研究研修費	2,102			
資産減耗費	142			
(2) 医業外費用	21,472			
(うち支払利息)	1,234	0.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	116,787			
損益				
経常損益	88,055			
純損益	-23,720			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.6		98.7	97.7
医業収支比率	94.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	98.8		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,862,510
1 固定資産	16,371,572
(1) 有形固定資産	16,176,066
(2) 無形固定資産	1,236
(3) 投資その他の資産	194,270
2 流動資産	2,490,938
(1) 現金及び預金	81,919
(2) 未収金及び未収収益	2,427,970
(3) 貸倒引当金( )	112,453
(4) 貯蔵品	93,502
3 繰延資産	-
負債合計	21,785,613
1 固定負債	16,104,829
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,104,829
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,121,212
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,852,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	372,478
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	740,000
(8) 未払金及び未払費用	1,118,036
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,559,572
(1) 長期前受金	19,080,534
(2) 長期前受金収益化累計額( )	17,520,962
資本合計	-2,923,103
1 資本金	140,272
2 剰余金	-3,063,375
(1) 資本剰余金	1,273,402
(2) 利益剰余金	-4,336,777
負債・資本合計	18,862,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	2,923,103
資本不足額(繰延収益控除後)( )	1,363,531
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	98,802	99,282
資本勘定繰入	62,181	98,330
計	160,983	197,612

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。